

インターネットの未来は情報を「見る」「聞く」だけでなく「さわる」へ進化する

Yahoo! JAPAN、次世代インターネットサービスに関する新コンセプトモデル「さわれる検索」を発表

～ 日本最大級のポータルサイト「Yahoo! JAPAN」と「3Dプリンタ」が融合 ～

～ 盲学校で「さわれる検索」プロジェクトがスタート ～

プロジェクトサイト：<http://sawareru.jp>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、次世代インターネットサービスに関する新コンセプトモデル「さわれる検索」、ならびに新コンセプトを実際に具現化した「さわれる検索」プロジェクトを発表しました。

「さわれる検索」とは、これまでのインターネット利用のスタイルであった文字・音声入力によって情報を「見る」「聞く」ことから、情報を「さわる」ことに発展させたコンセプトモデルです。3Dデータベースと3Dプリンタを融合させることにより、音声入力によって認識されたキーワードを3Dプリンタからの出力によって実際の「立体物」を生成し、アウトプットするという仕組みになっています。Yahoo! JAPANの広告全般を統括する部門であるマーケティングソリューションカンパニーは、広告領域において「アート&テクノロジー」を推進、新しい広告を積極的に提案しており、このコンセプトモデルを通じて、「インターネットを通して、ユーザーに立体イメージを届ける」という新しい広告表現の可能性を提示し、より良い広告の未来にチャレンジしていきたいと考え、今回の発表にいたしました。また同時にYahoo! JAPANでは、「さわれる検索」プロジェクトとして、筑波大学附属視覚特別支援学校（盲学校）への導入を行います。9月4日（水）にはテスト導入として、実際に盲学校の生徒達へ向け「さわれる検索」プロジェクト特別授業を実施し、9月13日（金）まで学校内に試験的に設置しました。本格導入として、9月20日（金）～10月18日（金）までの約1ヶ月間設置し、盲学校の生徒達に自由に体験いただきます。その後は有効利用していただける機関を選定し、「さわれる検索」マシンを寄贈する予定です。また、9月18日（水）～19日（木）はデジタルマーケティングカンファレンス「アドテック東京」に出展し、一般の方々へ向けた公開も行います。なお、本日よりプロジェクトサイトを開設し、企業や一般の方々から3Dデータを募集することによって、より多くの3Dデータを収集し「さわれる検索」プロジェクト用として蓄積していきます。さらに、「さわれる検索」は3Dプリンタを持つ一般の方々へも一部データを期間限定で提供し、多くの方々へインターネットの未来に触れていただく機会もご提供します。



【「さわれる検索」マシン】



【3Dプリンタで出力した車のイメージ】



【「さわれる検索」プロジェクト特別授業風景】